

平成28年第1回北海道議会定例会〔一般質問〕開催状況

開催年月日 平成28年3月10日(木)

質問者 民主党・道民連合 広田 まゆみ 議員

担当部課 建設部住宅局建築指導課

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>一 人口減少時代の産業振興・地域振興のあり方について (七) 空き家対策と空き家を活用した新たな形態のホテルの導入について</p> <p>1 空き家対策の現状と課題と今後の取組の考え方について 空き家等対策と北海道発の新たな形態のホテルの導入について伺います。 道としては、空き家の活用に取り組む自治体に対し、現在どのような支援や施策あり、現在の課題をどのように認識し今後、どのように取り組んでいく考えか伺います。</p>	<p>○ 建築企画監 宮内 孝</p> <p>空き家対策についてでございますが、市町村が、住宅ストックの循環利用などに向けて取り組む空き家対策に対し、国では、従来からの社会資本整備総合交付金による支援に加え、平成28年度からは「空き家対策総合支援事業」を創設し、市町村の取組を一層促進することとしているところであり、道といたしましても、市町村との情報共有の場などで、こうした制度の周知・活用を図っているところでございます。</p> <p>さらに、道では、昨年12月、生活環境の保全や移住・定住に向けた「空き家等対策に関する取組方針」を策定をし、技術職員が少ない市町村に対する技術的な助言や、先進的な取組などの情報提供、専門家の派遣を行うほか、道自らも、市町村や関係団体と連携をし、道内全域を対象といたしました「空き家情報バンク」の開設や、相談体制の整備に取り組み、市町村の空き家対策を支援してまいりたいと考えてございます。</p>